

沖縄振興（一括）交付金について

～ 取組と成果 ～

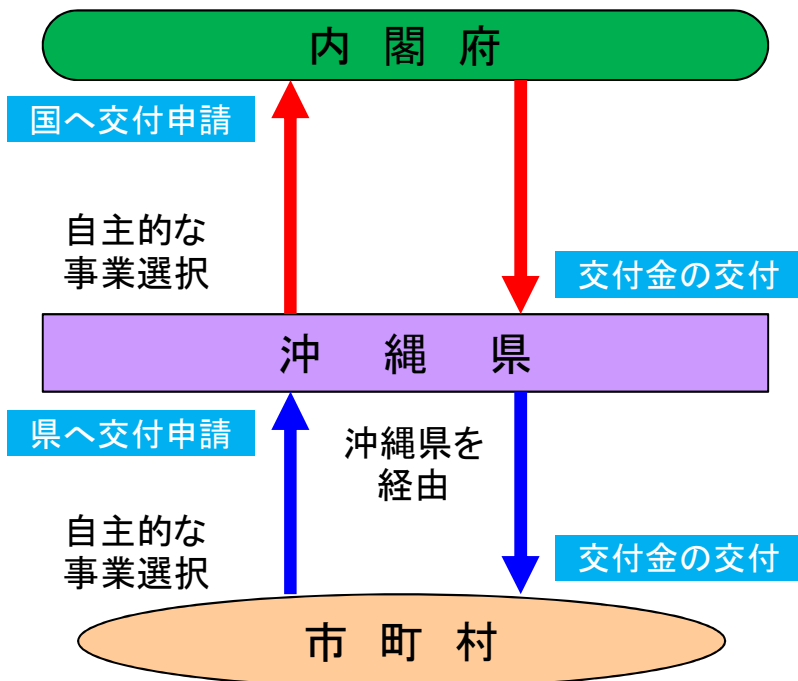


令和元年6月
沖縄県

沖縄振興（一括）交付金の仕組み

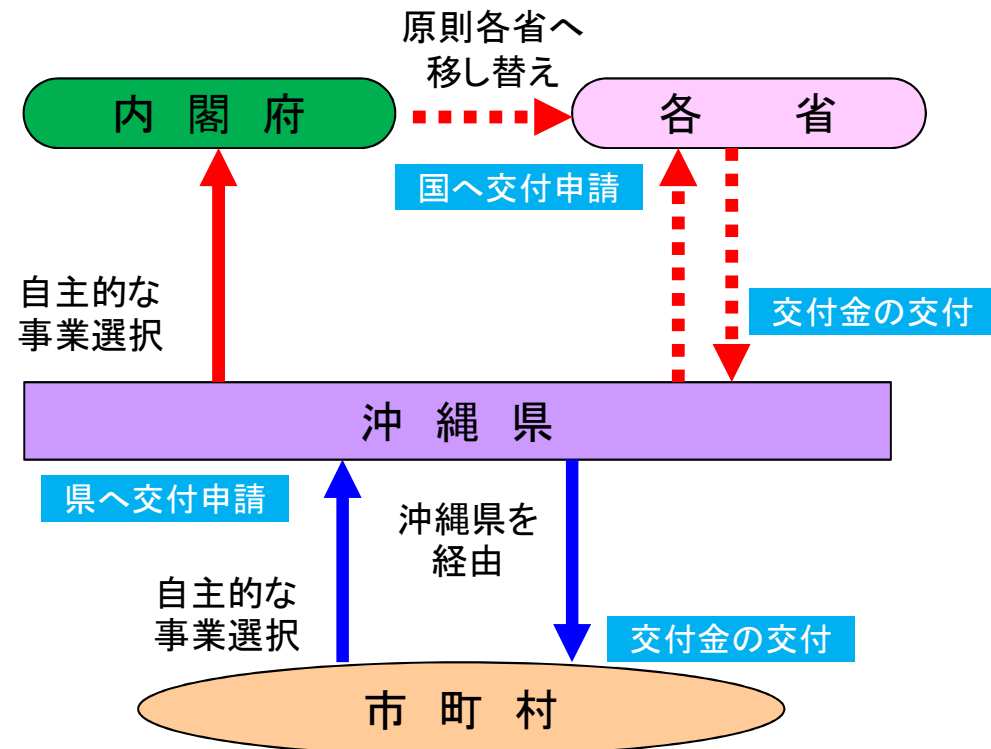
沖縄振興特別推進交付金（ソフト）

- ① 対象事業：沖縄振興に資するソフト事業
- ② 要件：沖縄の特殊事情に基因する事業が対象
- ③ 交付率：8 / 10 ※地方負担の半分に交付税措置
- ④ 交付金の交付：原則内閣府から交付
- ⑤ 事務手続きを可能な限り簡素化

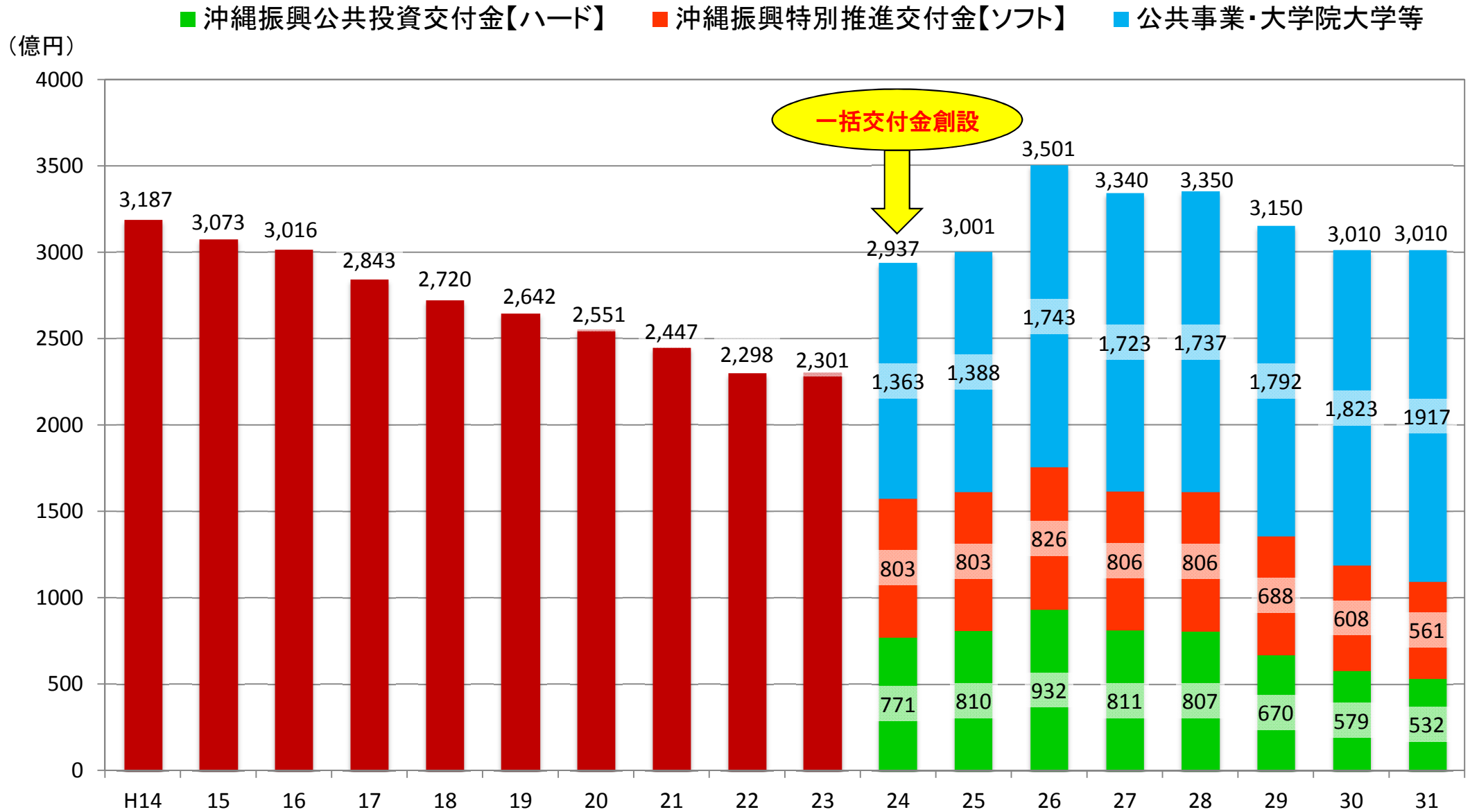


沖縄振興公共投資交付金（ハード）

- ① 対象事業：沖縄振興の基盤となる公共事業
- ② 要件：所管する省庁の交付要綱に基づく
- ③ 交付率：既存の高率補助を適用
- ④ 交付金の交付：原則各省に移し替えて交付
- ⑤ 省庁や局を超えての流用が容易



沖縄振興予算（内閣府計上分）の推移



沖縄振興特別推進交付金活用事業(基軸別・主な事業)

【県事業】 令和元年度 交付決定額 ……298.4億円(235事業)

※平成31年4月交付決定分(国費ベース)

沖縄らしい優しい社会の構築 106.5億円(73事業)

【離島振興】 56.8億円 15事業

- ① 沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業
- ② 離島航路運航安定化支援事業
- ③ 離島交通ヘリコプター活用支援事業
- ④ 超高速ブロードバンド環境整備促進事業
- ⑤ 離島観光・交流促進実証事業

【子育て・福祉・医療】 28.8億円 25事業

- ① ひとり親家庭生活支援モデル事業
- ② 待機児童対策特別事業
- ③ 保育士確保対策事業
- ④ 子育て総合支援モデル事業
- ⑤ 専門医派遣巡回診療支援事業

【文化・交流・平和】 10.2億円 16事業

- ① しまくとぅば普及継承事業
- ② 沖縄県空手振興事業
- ③ 沖縄・奄美連携交流促進事業
- ④ 沖縄平和啓発プロモーション事業

【自然環境・風景】 10.7億円 17事業

- ① サンゴ礁保全再生地域モデル事業
- ② 世界自然遺産登録推進事業
- ③ 沖縄型森林環境保全事業

沖縄の発展を担う人材の育成 22.6億円(38事業)

- ① 進学カグレードアップ推進事業
- ② 国際性に富む人材育成留学事業
- ③ 大学生等海外インターンシップ事業

- ④ おきなわ国際協力人材育成事業
- ⑤ 新規学卒者等総合就職支援事業
- ⑥ 県内企業雇用環境改善支援事業

- ⑦ 未来の産業人材育成事業
- ⑧ 地域通訳案内士育成事業
- ⑨ 観光人材育成・確保促進事業

強くしなやかな自立型経済の構築 169.3億円(124事業)

【競争力のある社会基盤の整備】 13.3億円 12事業

- ① 公共交通利用環境改善事業
- ② 那覇港における人流・物流拠点港湾整備事業
- ③ 南ぬ島国際観光戦略拠点整備事業

【観光産業の振興】 25.6億円 19事業

- ① 外国人観光客受入体制強化事業
- ② 沖縄観光国際化ビッグバン事業
- ③ 戦略的MICE誘致促進事業

【情報通信関連産業の振興】 11.0億円 8事業

- ① 沖縄型オープンイノベーション創出促進事業
- ② IT人材高度化支援事業

【新リーディング産業の振興】 28.8億円 26事業

- ① 成長分野リーディングプロジェクト創出事業
- ② 先端医療産業開発拠点形成事業

【農林水産業の振興】 79.6億円 45事業

- ① 農林水産物流通条件不利性解消事業
- ② 含みつ糖製糖施設近代化事業
- ③ 沖縄県新規就農一貫支援事業

【製造・地場産業の活性化】 11.0億円 14事業

- ① 中小企業基盤強化・地域連携推進事業
- ② 県産品拡大展開総合支援事業
- ③ 製造業県内発注促進事業

沖縄振興特別推進交付金活用事業(基軸別・主な事業)

【市町村事業】 令和元年度 交付決定額 …219億円(746事業)

※平成31年4月交付決定分(国費ベース)

沖縄らしい優しい社会の構築(約69億円)

【離島振興】 約11億円 31事業

- ① 妊婦健診の運賃・宿泊費等の支援
- ② 航路を補完する空路移動手段の確保
- ③ 食品・日用品輸送費等支援
- ④ 人材育成等のための多目的交流拠点施設の整備 など

【子育て・福祉・医療】 約15億円 43事業

- ① 認可外保育施設の施設改修
- ② 預かり保育の人員配置、放課後児童クラブ家賃助成
- ③ 健康長寿の復活に向けた健康づくり活動の普及・啓発
- ④ 離島・過疎地域における幼保連携施設の整備
- ⑤ ひとり親家庭等への生活・自立支援
- ⑥ 障害者の自立に向けた総合相談窓口の設置 など

【文化振興・国際交流】 約23億円 41事業

- ① 文化振興等の拠点施設の整備及び機能強化
- ② 伝統芸能文化の継承活動の支援
- ③ 海外移住者子弟の研修受入
- ④ 史跡等の修復・説明施設の整備 など

【環境保全・防災】 約6億円 43事業

- ① 避難所案内標識等の設置
- ② 防災情報システム、備蓄倉庫の整備、避難所施設の改修・整備
- ③ 自主防災組織の育成、救命措置普及強化、災害時避難路整備 など

【その他】 約14億円 28事業

- ① 駐留軍用地跡地利活用に向けた調査等
- ② 駐留軍用地内公共用地先行取得基金の設置
- ③ 新しい公共交通システムの導入に向けた検討・調査 など

沖縄の発展を担う人材の育成(約43億円)

【教育分野等】 約43億円 204事業

- (1) 学習支援員等の配置 ① 学習支援員の配置 ② 小中学校英語指導員の配置 ③ 特別支援教育支援員の配置 ④ カウンセラーの配置 など
- (2) 学校施設整備等 ① 施設の長寿命化・老朽化対策(校舎等外壁塗装等) ② 学習環境改善(離島の村営塾開講、冷房設備等の設置) など
- (3) 学校支援ICT機器の導入 ① 教育用パソコン ② 電子黒板 ③ デジタル教科書 など
- (4) その他人材育成関連 ① 県内児童生徒の全国大会派遣交流促進 ② 海外の人材との交流促進・ネットワーク形成 など

強しなやかな自立型経済の構築(約104億円)

【観光産業の振興】 約90億円 244事業

- (1) 観光地周辺施設等基盤整備(約65億円 72事業)
 - ① 地域の歴史・文化等を活用した観光拠点施設の整備
 - ② 既存の観光客受入施設の機能強化、観光地の駐車場・便益施設等の整備
 - ③ 無料公衆無線LAN環境の構築
 - ④ プロスポーツ等のイベント・合宿受け入れに向けた施設整備 など
- (2) 観光地の景観形成、美化・緑化(約9億円 44事業)
 - ① 植栽整備等(観光地等重点地区)、沖縄らしい景観形成へ向けた取組
 - ② 景観・美観の創出・継承のための公共空間の緑化 など
- (3) 観光情報発信、イベント開催、プロモーション等(約12億円 101事業)
 - ① 県内外における観光誘客のための街頭宣伝活動
 - ② 商店街等における誘客イベント、音楽イベント等の開催
 - ③ 観光情報発信サイトの強化、観光メニューの開発への支援 など
- (4) その他観光振興(約4億円 27事業)
 - ① 琉球の文化等を発信する企画展の開催や常設展の充実
 - ② 観光客受入等に係る講座の開催 など

【農林水産業の振興】 約9億円 59事業

- ① 台風等対策のためのパイプハウス導入支援
- ② 子牛生産体制強化のための繁殖雌牛の更新促進
- ③ 小規模離島における次世代の漁業担い手育成に向けた取り組み支援
- ④ 生鮮水産物等の流通条件の不利性解消支援
- ⑤ 農業振興に向けた調査の実施、計画の作成 など

【地場産業の活性化、企業立地の促進、その他】 約8億円 53事業

- ① 特産品の開発やマーケティング支援、中小企業等の販路拡大支援
- ② 技術者育成、中小企業人材育成、就業意識の向上に係る取り組み
- ③ 商店街の再生に向けた計画検討 など

沖縄振興公共投資交付金活用事業（主な事業箇所）

【県事業・市町村事業】 令和元年度 当初予算額 : 532億円 (H30年度: 579億円)

金額は国費ベース

社会資本整備 R1 : 268.0億円 (H30 : 342.2億円)

【道路】 R1:178.6億円 (H30:262.2億円)

・沖縄都市モノレール整備、道路整備(国道449号(本部北道路)、石垣空港線)、橋りょう長寿命化修繕 等

【港湾】 R1:17.7億円 (H30:17.8億円)

・港湾改修(金武湾港 他)、緑地等整備(中城湾港(泡瀬地区) 他) 等

【治水】 R1:14.0億円 (H30:11.0億円)

・河川改修(安謝川、安里川 他)、砂防(安和与那川 他) 等

【海岸】 R1:2.9億円 (H30:4.3億円)

・老朽化対策(中城湾港海岸)、海岸環境整備(金武湾港海岸) 等

【下水道】 R1:32.5億円 (H30:21.2億円)

・下水道整備(中部流域、名護市、宮古島市、南城市他) 等

【市街地整備】 R1:0.1億円 (H30:0.1億円)

・都市防災(沖縄県全域(那覇市除く)における宅地耐震化推進)

【都市公園】 R1:6.5億円 (H30:5.8億円)

・公園整備(ヌーリ川公園、津嘉山公園、羽佐間公園 他) 等

【住宅】 R1:15.7億円 (H30:19.8億円)

・公営住宅整備(平良南団地、泡瀬市営住宅 他) 等

学校施設環境改善 R1 : 50.5億円 (H30:48.7億円)

【学校改築等】 R1:45.1億円 (H30:46.0億円)

・学校施設(宜野湾高校、米須小学校、赤道幼稚園他)の改築等

【産業教育施設】 R1:5.4億円 (H30:2.7億円)

・水産高校の大型実習船の建造等

農林水産基盤整備 R1 : 109.5億円 (H30 : 92.0億円)

【農業農村】 R1:92.2億円 (H30:77.8億円)

・農山漁村活性化対策整備(南大東村、宮古島市) 等

【森林】 R1:2.2億円 (H30:0.8億円)

・予防治山(名護市) 等

【畜産】 R1:0.5億円 (H30:2.1億円)

・草地畜産基盤整備(久米島第三地区(久米島町))

【漁港】 R1:14.6億円 (H30:11.3億円)

・漁村地域整備(うるま市、東村、伊平屋村 他) 等

水道施設・工業用水道整備 R1 : 98.0億円 (H30:91.5億円)

【水道】 R1:97.6億円 (H30:91.2億円)

・北谷浄水場整備、石川～上間送水管整備、広域化施設整備 等

【工業用水道】 R1:0.4億円 (H30:0.3億円)

・東系列導水路トンネル改築、うるま市川田地内配水管整備

医療施設等施設整備 R1 : 6.1億円 (H30:4.8億円)

・医療施設の整備に対する補助

・県立中部病院基幹災害拠点病院整備事業(南病棟の耐震化)

社会福祉施設等施設整備 R1 : 0.02億円 (H30:0.09億円)

・民間障害者関係施設の改修に対する補助

環境保全施設整備 R1 : 0.01億円 (H30:0.1億円)

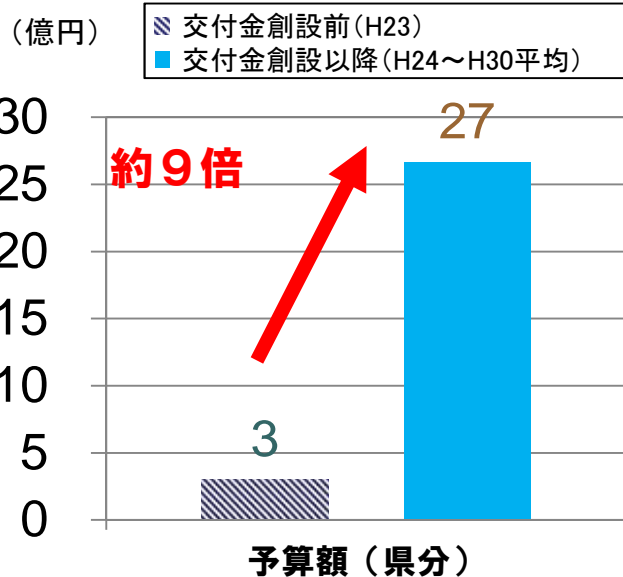
・国定公園施設整備(喜屋武岬園地休憩所)

※四捨五入の関係により、端数において合計とは合致しないものがある

沖縄振興(一括)交付金の実績・成果

ソフト交付金の活用状況

子育て・福祉・医療（沖縄県）



(注)平成23年度の各分野の金額については、内閣府沖縄振興予算の経常補助金を独自に区分したものとなっている。

【主な取組（県）】

- 認可外保育施設の認可化促進支援、保育士の確保、放課後児童クラブの施設整備支援、ひとり親家庭への支援
- 研修医の養成、離島・へき地医療機関への医師・看護師派遣、健康づくり実践支援

【主な取組（市町村）】

- 公立保育所の整備、放課後児童クラブ支援、預かり保育の実施、生活習慣病予防対策など

●認可保育所等の整備

H24：393施設 ⇒ H30：741施設

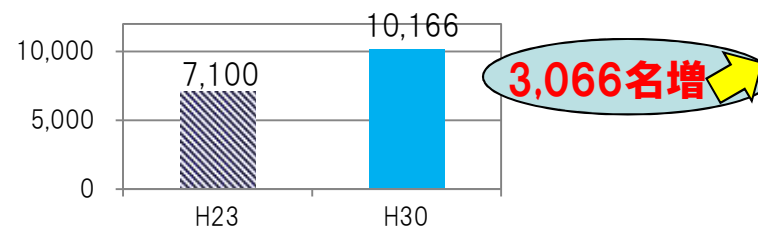
●認可外施設の認可化支援

(H24~H30の延べ実績)

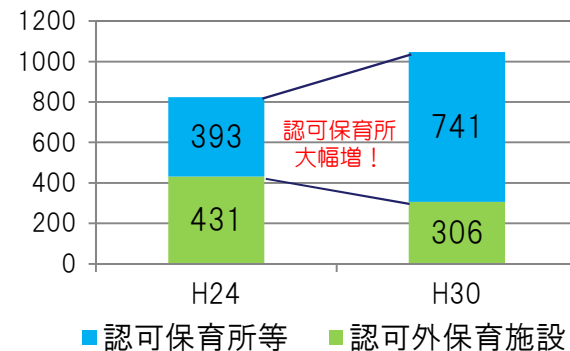
施設数：84施設 定員数：5,203人

●保育士の確保

※保育所に従事している保育士数（認可外除く）



認可保育所等と認可外保育施設の推移



●放課後児童クラブ数（公的施設活用）

H23：122施設 ⇒ H30：156施設

34施設増

●就業相談から就職に結びついたひとり親家庭の数

H23：84世帯 ⇒ H30：740世帯

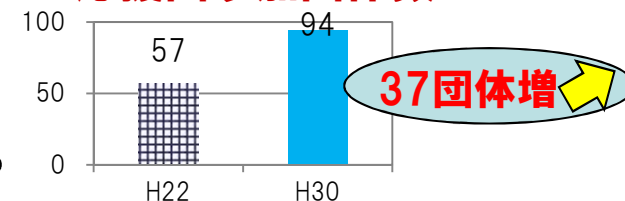
527世帯増

●医療施設に従事する医師数（人口10万人あたり）

H22：227人 ⇒ H28：250人

23人増

●チャーガンジューおきなわ 応援団参加団体数



ソフト交付金の活用状況

子育て・福祉・医療（市町村）

市町村事業の実績例

・ 幼稚園の預かり保育等に係る人員を配置

➡ 預かり保育利用者 **約27,718人** (H24~H29 累計)
預かり保育実施率 **H22: 62.1% ⇒ H29: 86.1%** (H29)
(公立幼稚園)

・ 公的施設に入れにくい学童クラブへの支援

➡ 放課後児童クラブの増加
H23: 275箇所 ⇒ **H29: 487箇所**

・ 離島過疎地における子育て・福祉・医療施設の整備

➡ 過疎町村における保育所や医療施設の整備
民間サービスの提供がない地域における福祉施設等の整備

30年度実施事業例

- 預かり保育事業（豊見城市）
- 放課後児童の居場所づくり支援事業（南風原町）
- 子育て世代ゆいまーる支援事業（八重瀬町）
- 幼保連携型総合施設整備事業（国頭村） 等



とかしき保育所（渡嘉敷村）



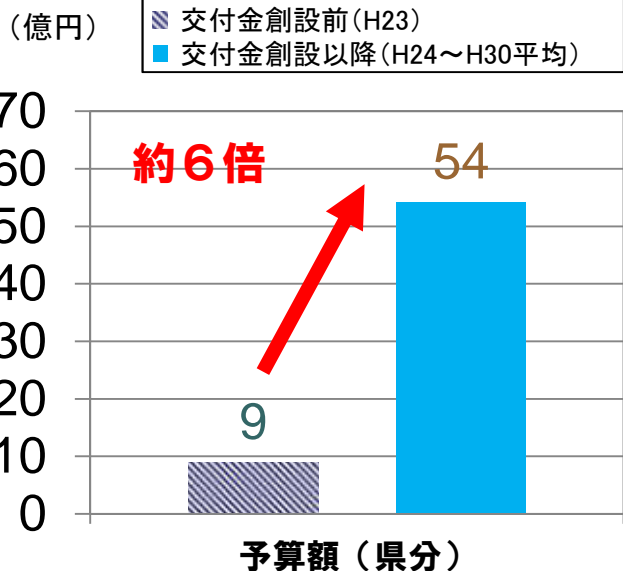
総合ケアセンター座間味偕生園
(座間味村)



人工透析施設（伊江村）

ソフト交付金の活用状況

離島振興（沖縄県）

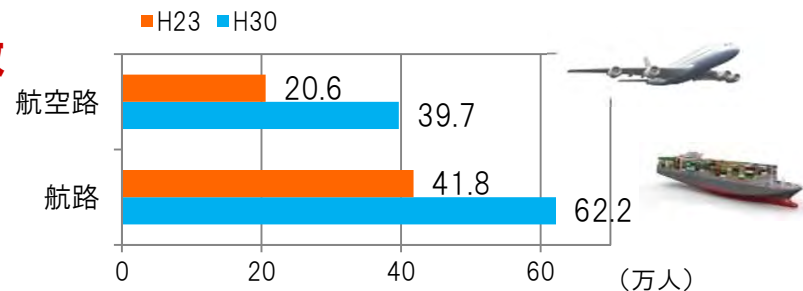


(注)平成23年度の各分野の金額については、内閣府沖縄振興予算の経常補助金を独自に区分したものとなっている。

【主な取組（県）】

- 交通コスト低減（船賃及び航空運賃）
 - 生活コスト低減（生活必需品、水道広域化）
 - 離島船舶の更新（建造、購入）の支援
 - 離島児童生徒支援センターの整備
 - 海底ケーブル（超高速通信）の整備
 - 介護サービス事業所の事業運営支援
 - 離島観光プロモーション
- など

●航路・航空路の利用者数 (低減化した路線が対象)



●離島船舶の更新支援 H24~H30：10航路支援

●沖縄本島と離島の生活必需品の価格差

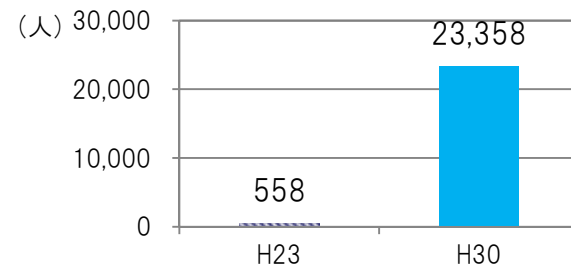
(那覇市を100とした場合の指数)

H23：130程度 ⇒ H30：124程度

●超高速ブロードバンドサービス 基盤整備状況（離島）

| | H23 | R1.3月 |
|--------|--------|--------|
| 整備済世帯数 | 27,903 | 48,746 |
| 整備率 | 52.3% | 91.4% |

●離島への児童生徒派遣数（累計）



●複式学級（8名以上）のうち、 非常勤講師が配置されている学級の割合

| | H23 | H29 |
|-------|-----|-------|
| 配置学級数 | 0学級 | 40学級 |
| 配置率 | 0% | 95.2% |



●離島市町村民総生産・一人当たり市町村民所得

| | H23 | H27 | 増加率 |
|-------------|---------|---------|-------|
| 市町村民総生産（離島） | 3,595億円 | 3,925億円 | 9.2% |
| 一人当たり所得 | 1,976千円 | 2,175千円 | 10.1% |

一人当たり所得は
県平均(7.4%)を
上回っている

ソフト交付金の活用状況

離島振興（市町村）

市町村事業の実績例

- ・ 離島の定住条件の向上に資する施設の整備
➡ **定住促進住宅、火葬場、廃棄物処理施設、公営墓地等**
- ・ ヘリコプターのチャーターによるフェリー欠航時等の支援
➡ **2,228件**を支援
(渡嘉敷村、座間味村、栗国村、渡名喜村、H24～H29累計)
- ・ 児童生徒の島外派遣や妊産婦等の病院受診に係る渡航費支援
➡ **約46,800件**を支援 (H24～H29 累計)

30年度実施事業例

- 離島の定住促進に向けた子育て基盤構築事業（北大東村）
- 複合型防災・地域交流拠点施設整備事業（久米島町）
- 専門病院受診渡航費助成事業（南大東村）
- 座間味村自動車航送運賃低減化事業（座間味村）
- 避難道整備事業（渡嘉敷村） 等

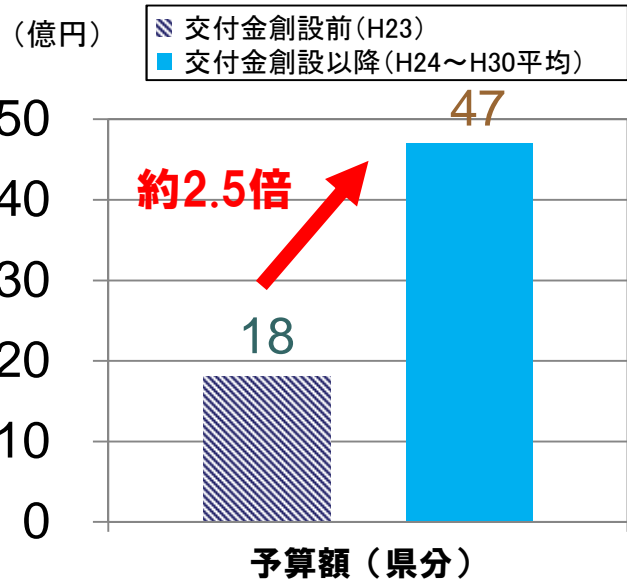


やすらぎの杜いしがき斎場（石垣市）

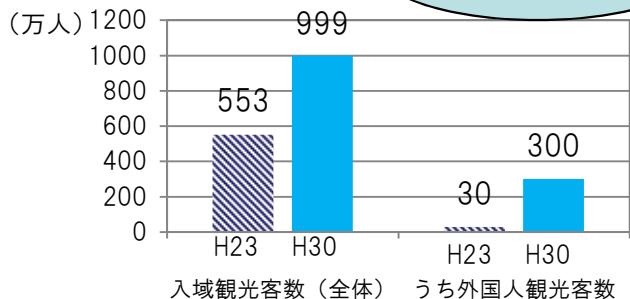


ソフト交付金の活用状況

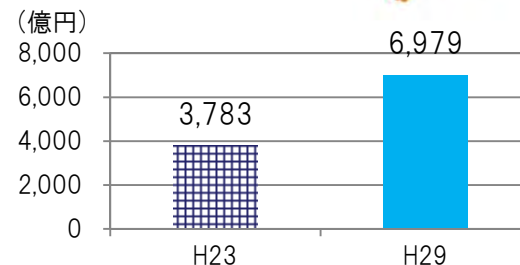
観光振興（県事業）



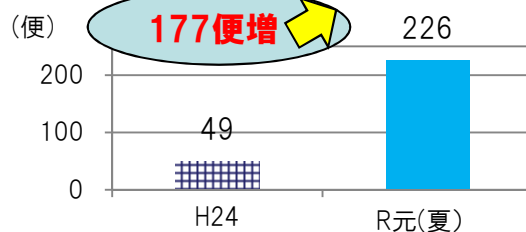
●入域観光客数



●観光収入



●那覇空港の国際線就航便数（週）



●クルーズ船寄港回数・海路客数

| | H23 | H30 |
|------|--------|---------|
| 寄港回数 | 112回 | 528回 |
| 海路客数 | 11.6万人 | 119.7万人 |

●スポーツキャンプ・合宿件数/ 県外・海外参加者数

| | H23 | H29 |
|------|--------|---------|
| 実施件数 | 228件 | 409件 |
| 参加者数 | 6,542人 | 11,789人 |

●リゾートウェディング実施組数

| | H23 | H30 |
|----|--------|---------|
| 国内 | 8,616件 | 15,159件 |
| 海外 | 256件 | 1,956件 |

●地域通訳案内士登録者数（累計）

| | H23 | H30 |
|------|-----|------|
| 登録者数 | 98人 | 687人 |

●MICEの開催件数・参加者数

| | H26 | H30 |
|------|----------|----------|
| 開催件数 | 1,023件 | 1,238件 |
| 参加者数 | 309,340人 | 680,483人 |

(注)平成23年度の各分野の金額については、内閣府沖縄振興予算の経常補助金を独自に区分したものとなっている。

【主な取組（県）】

- 航空会社と連携した路線拡大や需要喚起
- MICEの誘致、開催支援、受入体制の強化
- スポーツキャンプ合宿の誘致
- 船社訪問等によるクルーズ船の誘致
- 観光人材、通訳案内士の育成

【主な取組（市町村）】

- 観光施設・名所等での駐車場や案内板設置、多言語パンフレットの作成、民泊支援、クルーズ船受入支援 など

ソフト交付金の活用状況

観光振興（市町村）

市町村事業の実績例

・観光施設、スポーツ施設、周辺施設等の整備

➡ 32市町村で**190施設を新設**
30市町村で**149施設を機能強化**（H24～H29 累計）

・観光地の景観形成、美化・緑化、イベント開催、情報発信 クルーズ船歓迎支援、主要観光道路の美化・緑化

➡ 地域観光イベントの開催 **33市町村で803件開催**（H24～H29 累計）
観光アクセス道路の美化、清掃活動 **39市町村で実施**
スポーツ合宿誘致 **19市町村で1,400件誘致**（H24～H29 累計）
外国人観光客の満足度（H29） **92.3%**（H23：88.9%）



瀬長島ウミカジテラス（豊見城市）



那覇まちまーい推進事業（那覇市）



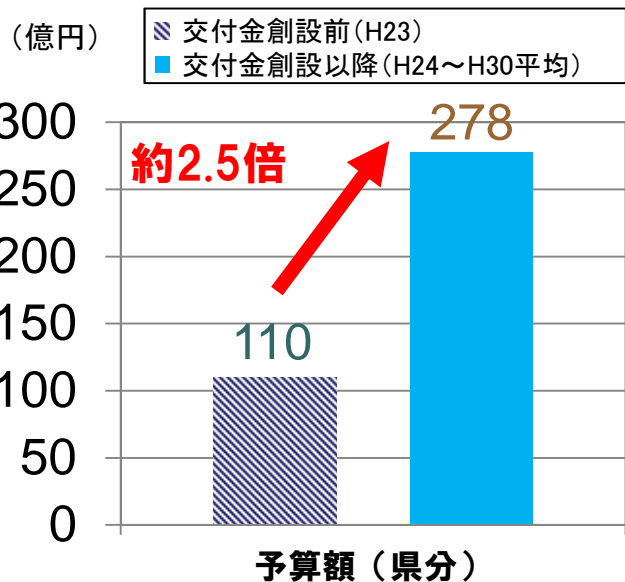
トレイルランニング大会（国頭村）

30年度実施事業例

- 観光案内所外国人対応スタッフ配置事業（那覇市）
- スポーツツーリズム推進事業（南城市）
- 航空路線拡充対策事業（久米島町） 等

ソフト交付金の活用状況

産業・雇用（沖縄県）



(注) 平成23年度の各分野の金額については、内閣府沖縄振興予算の経常補助金を独自に区分したものとなっている。

【主な取組（県）】

- 港湾整備（ガントリークレーン、冷凍庫等）
J2サッカースタジアムの整備
- 国際物流拠点施設、航空機整備基地、賃貸工場
クラウドデータセンターの整備
- 産学官共同研究の実施、OISTとの連携、
バイオ産業振興・細胞医療産業集積
- 県産農林水産物の輸送費補助

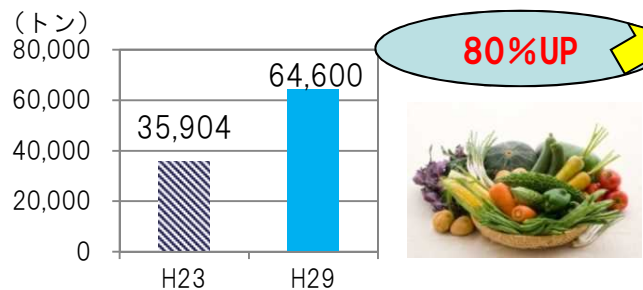
【主な取組（市町村）】

- 情報通信インフラ整備、特産品開発・販路開拓
- 繁殖肉用牛の導入、栽培施設の整備支援 など

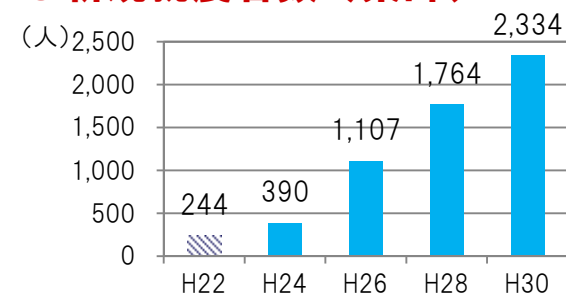
●企業の景況感 H31年3月期「+32」

28期連続プラス
先行きも高水準

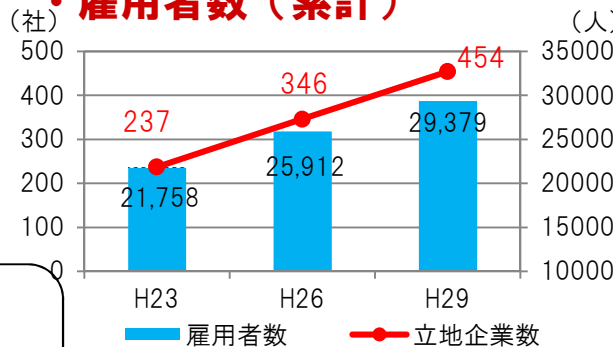
●農林水産物の県外出荷重量



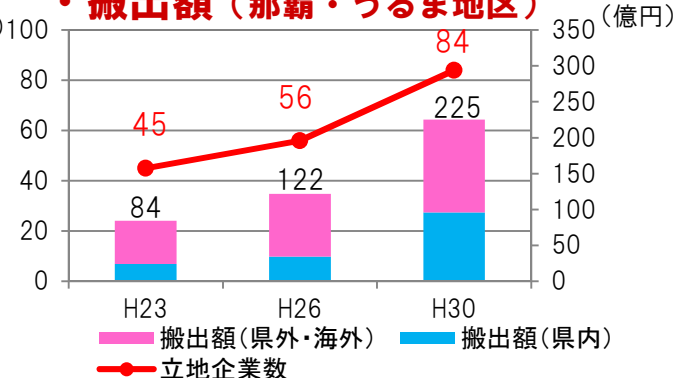
●新規就農者数（累計）



●情報通信関連産業の立地企業数・雇用者数（累計）



●国際物流拠点産業の立地企業数・搬出額（那覇・うるま地区）



●完全失業率

H23年平均：7.1% ⇒ H30年平均：3.4%

3.7P改善

●有効求人倍率

H23年平均：0.29倍 ⇒ H30年平均：1.17倍

0.82P改善

●新規学卒者の就職内定率（高校）

H23年3月卒：86.6% ⇒ H29年3月卒：94.0%

7.4P増

ソフト交付金の活用状況

農林水産業振興（市町村）

市町村事業の実績例

・ 自然条件の克服等に向けた農産物栽培施設整備への支援

➡ パイプハウスや平張り施設設置補助 **828件**（H24～H29 累計）

・ 農作物のブランド化や販売促進に向けた情報発信、販路開拓の実施

➡ 優良繁殖雌牛 **約 3,894 頭導入**（H24～H29 累計）
海面養殖業生産量 **約 1.5 倍**（H23 約14,397トン ⇒ H29 約20,856トン）

・ 民泊の受入体制構築や6次産業化の推進

➡ 年間グリーン・ツーリズム交流人口 **約 2.7倍**
（H22 約4万人 ⇒ H29 約11.6万人）

30年度実施事業例

- 小規模農家支援事業（糸満市）
- 市魚マグロ等水産物流通支援事業（那覇市）
- 優良母牛導入支援事業（豊見城市） など



特産品PRイベント（東村）



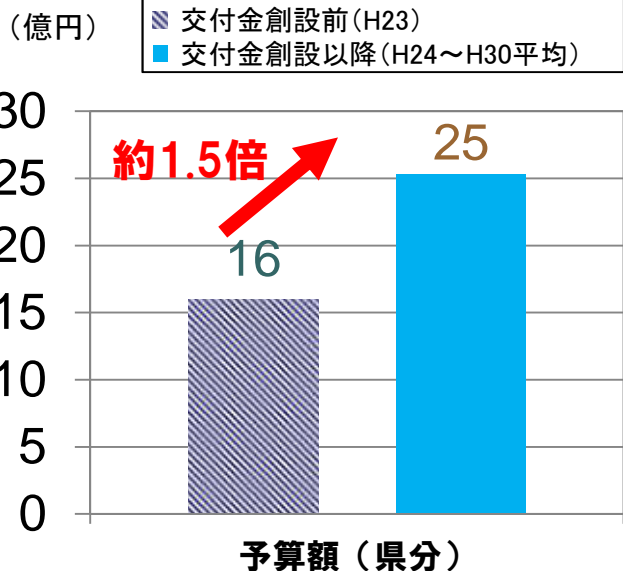
陸上養殖施設（北大東村）



名護アグリパーク（名護市）

ソフト交付金の活用状況

教育・人材育成（沖縄県）



(注)平成23年度の各分野の金額については、内閣府沖縄振興予算の
経常補助金を独自に区分したものとなっている。

【主な取組（県）】

○複式学級への非常勤講師派遣、教員指導力の向上、高校生等の海外派遣、産業人材の育成、離島児童生徒支援センターの整備、小中高におけるキャリア教育の推進 など

【主な取組（市町村）】

○ICT技術を活用した情報教育の推進、学習支援員、特別支援員、ICT支援員等の配置、修学度に合わせた学習支援 など

●大学進学率

H23 : 36.7%
⇒ H30年3月卒 : 39.7%

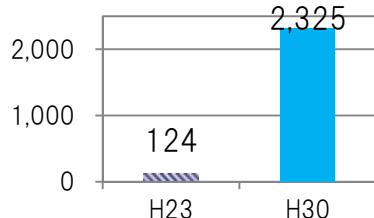
3.0P増

●理系大学進学率

H23 : 13.8%
⇒ H30年3月卒 : 18.5%

4.7P増

●海外留学・交流派遣数（累計）



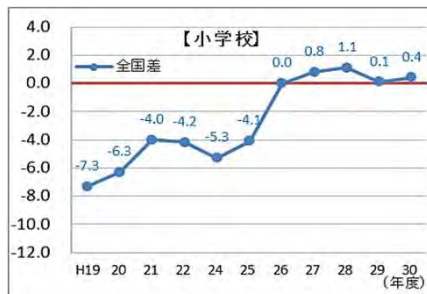
●家庭教育支援アドバイザー養成

H23 : 0人 ⇒ H30 : 814人

●観光人材育成研修受講者数（累計）

H24 : 1,742人
⇒ H30 : 13,765人

●全国学力・学習状況調査（平均正答率の全国比）



小学校：全国水準
中学校：差が縮小

●離島児童生徒支援センター整備

定員：120名（13離島市町村の生徒が入寮）



●電子黒板等の導入（全校種）

H24~H28 : 4,410台

